

大見の風

学 校 だ よ
り
平成22年6月22日

梅雨の候。子どもたちは、プールに入れず、うらめしそうに空をながめています。でも、この時期の雨は草木にとって大切なもの、紫陽花や花菖蒲は鮮やかに色づき雨を喜んでいるかのようです。「雨も、またよし！」心にゆとりをもって生活したいものです。

6年生が修学旅行に行ってきました。「自分と友達、再発見」の為に準備した首都東京でのグループ学習。仲間と力を合わせて見学場所からホテルまでたどり着けるかがポイントでした。切符の買い方から始まり、たくさんある出口に迷い、手頃な食事場所が見つからずに喧嘩になり……。けっこう計画的な子。すぐに切符がなくなる子。方向の勘がいい子、困ったらすぐに人に聞ける子……。「教師のアドバイスは危険な時だけ」を守るのも大変でした。

宿泊場所の九段会館では、サプライズが2つ。1つは、食事場所のレストランで大東小出身の高橋君が働いていたこと。「中伊豆のみんなと会えて嬉しい。東京で働いて暮らしています。彼女もいます」と頼もしく話してくれました。もう1つは、5月に真打ち春風亭傳枝（デンシ）に昇進した修善寺出身の落語家（元鯉の介）が、自分の生い立ちも含めて、小話や扇子の使い方、寿限無などミニ落語会を一席設けてくれたこと。伊豆市出身の先輩たちが、東京で活躍



していたのです。10年後、この東京で暮らしている子たちもいるでしょう。それまでに、「中伊豆」という根っこを大きく育ててあげなくてはと強く感じました。

22年度の重点として「特別支援の視点での子ども理解」を掲げました。

「特別支援」って皆さんにどのように受け止められているでしょう。特殊な子？問題児のこと？・・・そうではありません。学校という集団の中では、全ての子が自分の思い通りになるわけではありません。家庭ではできることが集団の中ではできないことが少なくないのです。昔は「落ち着きのない子」「乱暴な子」として強制されてきたのですが、今は、「困っている子」として、支援員が手助けするなどできるだけよさを生かそうと努力しています。

友達とうまく関われない、落ち着きがつづかないなどで困っている子には、専門家の指導でなるべく早く対応すれば、少しずつ改善することができます。また、専門家の診断で障害が認められると、より少人数の特別支援学級で丁寧な指導を受けることもできます。目が見えない、手足が動かないことと同じように、話をうまく聞けない、みんなと一緒にいるのが苦手などの特性を持っている子には、特別な支援が必要なのです。

大見小学校には、臨床心理士の鈴木先生が月に1度来校します。無料で相談できますので、子どもに困っている様子が感じられるようでしたらご連絡ください。一緒に解決していきましょう。

5年野外教室 6/1・2



今年も初日は、コピサワラ原生林のハイキングを実施しました。4名の講師の方々に原生林をガイドしていただきました。夕食づくりも班員の協力で上手に完成し、おいしく味わいました。キャンプファイヤーでは、レクリエーションやフォークダンスで盛り上がり、

仲間との最高の時間を過ごしました。

今年、肝試しを実施。泣いてしまう児童もみられましたが、忘れられない思い出となりました。

6年修学旅行 6/8・9

天候が心配された修学旅行でしたが、2日間元気に活動することができました。

今年、初日に国会議事堂の後、自分たちが計画したコースを班別に見学して宿泊場所へ向かいました。夜は、先輩の嘶家さんの落語を聞かせていただき、翌日は、お台場方面を巡りました。見学による学習にとどまらず、班別行動や係活動で、責任や協力について学び取りました。また、お土産と同時に、大きな思い出を持ち帰ることができました。



7月の学校行事

日	曜	学校行事
1	(木)	朝会、委員会
2	(金)	地域防災会議
5	(月)	代表委員会 ふれあいデｲブｽ交流(3-1)
6	(火)	読み聞かせ(ボランティア) クラブ活動
7	(水)	P T A理事会・役員会 スクールカウンセラー来校
9	(金)	～15日(木)特別日課
14	(水)	血液さらさら教室4年 スクールカウンセラー来校
16	(金)	保護者面談
20	(火)	～22(木)保護者面談
23	(金)	終業式
24	(土)	～8/25(水)夏季休業

家庭教育学級開講・救急法講習会 6/11



今年も家庭教育学級が開講しました。学校長からは、未成年者のたばこやお酒がなぜいけないか、どのように子どもたちに説明をするべきかなどが挨拶のお話の中で聞かれました。

その後は全員で給食の試食を行い交流を深めました。

午後からは救急法講習を受け、夏のプールでの監視やいざという時に備えました。AEDの扱い方については、熱心に質問したり体験する様子が見られました。



P T A奉仕作業 6/20

天候が心配されましたが、梅雨の合間を縫ってP T A奉仕作業がP T A役員と下地区の保護者の方々によって行われました。

校庭や裏庭の草刈・草取り、川や側溝清掃、植木の剪定、遊具のペイント塗り、校舎内の清掃、6年生による体育館のワックスがけなど予定していた作業すべてが行われ、学校内が見違えるほどきれいになりました。

ご協力ありがとうございました。



廃品回収の収益

5月22日に実施されました廃品回収では、**132,708円**の収益金額がありましたので報告します。

なお、この金額に資源ゴミ回収事業奨励金が、市より交付される予定です。学区の方々から多くのご協力を得ましたが、以前に比べて廃品の引き取り単価がかなり下がってしまっています。この収益金については、大見小学校の児童のために大切に利用させていただきます。保護者の方々、学区の方々に感謝申し上げます。

次は、1月22日(土)に廃品回収が予定されています。次回もご協力をよろしくお願い致します。